

○第265回 遺伝子組換え食品等専門調査会（非公開）

日時：令和7年6月25日（水）14：00～17：23

議事概要：

（1）NGX株を利用して生産されたキシラナーゼ

- ・審議の結果、申請書及び評価書（案）を一部修正の上、評価書（案）を食品安全委員会へ報告することとなった。

\*アラビノキシランの $\beta$ -1,4-グリコシド結合を加水分解する酵素です。

（2）ML18456株を利用して生産したカンタキサンチン

- ・審議の結果、申請書及び評価書（案）を一部修正の上、評価書（案）を食品安全委員会へ報告することとなった。

\*カロテノイドの一種であり、肉や卵黄等の色調強化を目的として、鶏やさけ科魚類等の飼料に添加されます。

（3）DHA産生及び除草剤グルホシネート耐性キャノーラ（NS-B50027-4）（飼料）

- ・審議の結果、申請書及び評価書（案）を一部修正の上、評価書（案）を食品安全委員会へ報告することとなった。

\*DHAを産生し、除草剤グルホシネートに対する耐性をもつキャノーラです。